

平成 2 5 年度 広島市当初予算の概要 (資 料 編)

	頁
I 予算規模の推移等	1
II 平成 2 5 年度から供用開始する施設等	5
III 主なイベント	9
IV 広島市・湯来町合併建設計画計上事業の対応状況	1 2
V 主要事業の要求・査定状況	1 3

平成 2 5 年 2 月
財 政 局 財 政 課

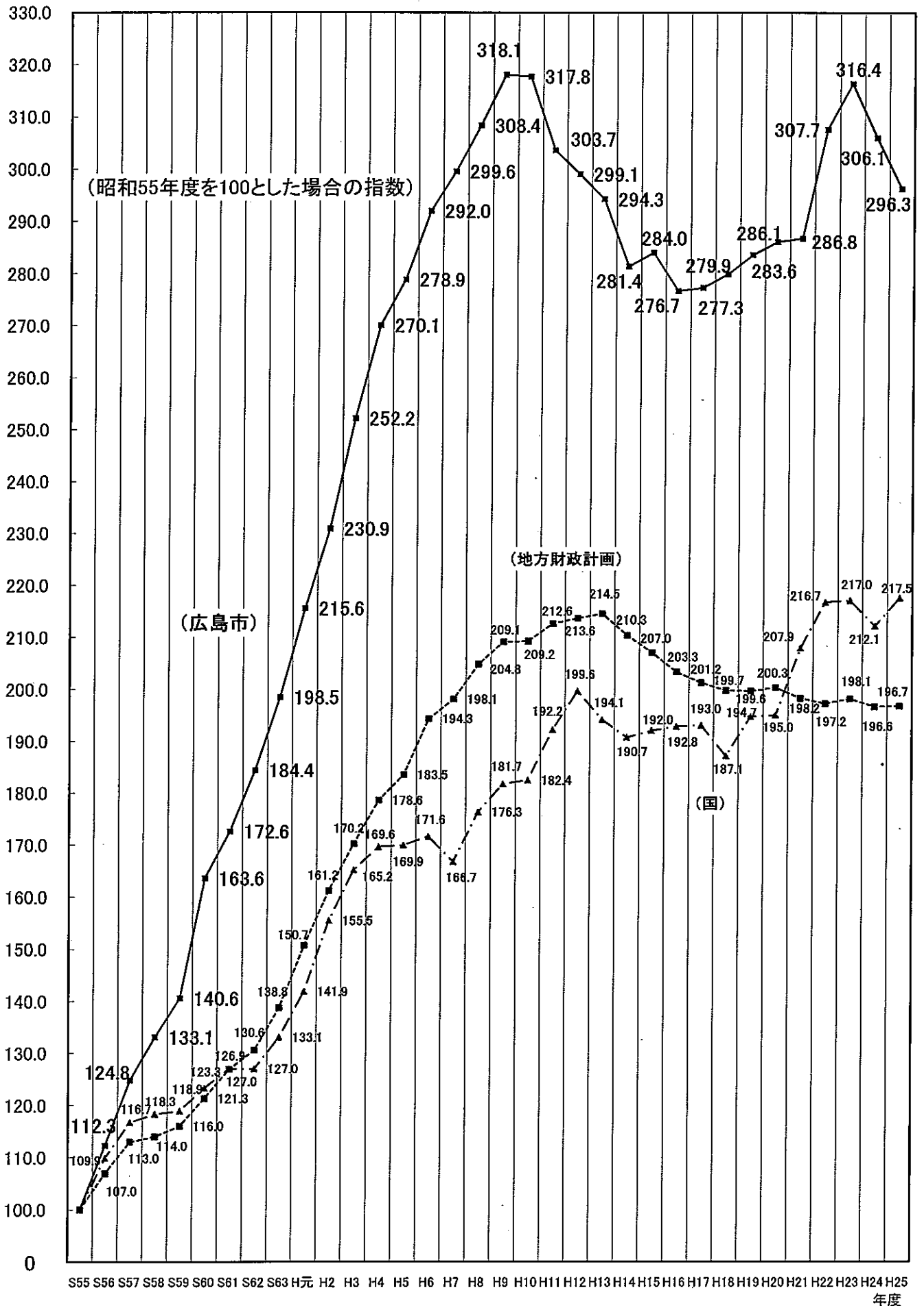
I 予算規模の推移等

1 政令指定都市移行後の当初予算規模の推移

区 分	一 般 会 計		全 会 計	
	予 算 額	伸び率	予 算 額	伸び率
昭和55年度	1,923億 411万9千円	19.5%	3,250億5,677万8千円	11.6%
昭和56年度	2,158億8,316万5千円	12.3%	3,599億2,029万2千円	10.7%
昭和57年度	2,400億5,087万8千円	11.2%	3,902億 809万5千円	8.4%
昭和58年度	2,559億8,063万6千円	6.6%	4,340億2,527万7千円	11.2%
昭和59年度	2,704億4,685万5千円	5.7%	4,609億4,165万4千円	6.2%
昭和60年度	(3,146億6,731万円) 2,921億7,362万9千円	(16.4%) 8.0%	(5,388億2,763万3千円) 5,054億7,182万6千円	(16.9%) 9.7%
昭和61年度	3,318億7,684万9千円	5.5%	5,557億4,353万8千円	3.1%
昭和62年度	3,546億7,541万8千円	6.9%	5,902億8,066万2千円	6.2%
昭和63年度	3,816億7,389万7千円	7.6%	6,286億7,068万2千円	6.5%
平成元年度	4,147億 179万3千円	8.7%	6,952億8,259万7千円	10.6%
平成2年度	4,441億2,029万円	7.1%	7,334億4,170万8千円	5.5%
平成3年度	4,850億4,204万7千円	9.2%	7,916億6,220万2千円	7.9%
平成4年度	5,193億8,101万1千円	7.1%	8,577億2,813万8千円	8.3%
平成5年度	5,364億1,907万2千円	3.3%	8,950億7,929万7千円	4.4%
平成6年度	5,615億7,472万4千円	4.7%	9,429億5,983万円	5.3%
平成7年度	5,760億5,061万9千円	2.6%	9,507億2,023万6千円	0.8%
平成8年度	5,930億1,286万2千円	2.9%	1兆 529億2,412万9千円	10.8%
平成9年度	(6,117億9,397万2千円) 6,269億6,997万2千円	(3.2%) 5.7%	(1兆1,030億1,307万円) 1兆1,222億9,535万円	(4.8%) 6.6%
平成10年度	6,111億6,495万6千円	△2.5%	1兆1,323億4,930万4千円	0.9%
平成11年度	(5,840億 636万円) 5,794億3,143万8千円	(△4.4%) △5.2%	1兆 934億 384万9千円 1兆 867億5,720万7千円	(△3.4%) △4.0%
平成12年度	5,751億3,803万6千円	(△1.5%) △0.7%	1兆1,155億6,748万2千円	(2.0%) 2.7%
平成13年度	5,659億9,889万5千円	△1.6%	1兆1,169億5,557万8千円	0.1%
平成14年度	5,411億5,712万3千円	△4.4%	1兆1,075億5,389万2千円	△0.8%
平成15年度	(5,461億5,903万7千円) 5,251億6,582万7千円	0.9% △3.0%	(1兆1,401億8,703万3千円) 1兆1,172億8,514万3千円	(2.9%) 0.9%
平成16年度	5,321億9,953万7千円	(△2.6%) 1.3%	1兆1,253億2,190万4千円	(△1.3%) 0.7%
平成17年度	(5,332億1,933万円) 5,272億6,383万8千円	(0.2%) △0.9%	(1兆1,476億6,055万9千円) 1兆1,369億8,917万3千円	(2.0%) 1.0%
平成18年度	5,381億6,990万9千円	(0.9%) 2.1%	1兆1,572億5,402万7千円	(0.8%) 1.8%
平成19年度	(5,463億6,934万1千円) 5,242億3,302万2千円	(1.5%) △2.6%	(1兆1,798億8,789万2千円) 1兆1,475億8,053万2千円	(2.0%) (△0.8%)
平成20年度	5,501億8,686万5千円	(0.7%) 5.0%	1兆1,604億 893万8千円	(△1.7%) 1.1%
平成21年度	5,515億5,122万8千円	0.2%	1兆1,369億7,899万7千円	△2.0%
平成22年度	5,916億3,734万6千円	7.3%	1兆1,473億2,861万6千円	0.9%
平成23年度	6,084億4,098万6千円	2.8%	1兆1,661億8,172万5千円	1.6%
平成24年度	5,885億9,536万7千円	△3.3%	1兆1,563億7,600万9千円	△0.8%
平成25年度	5,697億2,689万5千円	△3.2%	1兆1,473億5,217万4千円	△0.8%

- (注) 1 昭和60年度の()は、当初補正後の予算額である。
 2 平成9年度の()は、広島高速道路公社による既施行分の買取りに係る特例的な支出(出資金44億8,900万円、貸付金65億8,100万円、公債費41億600万円)を除いたものである。
 3 平成11年度及び平成15年度の()は、6月補正後の通年予算である。
 4 平成17年度の()は、当初補正後の予算額である。
 5 平成19年度の()は、6月補正後の通年予算である。

2 予算規模の推移（一般会計）の比較

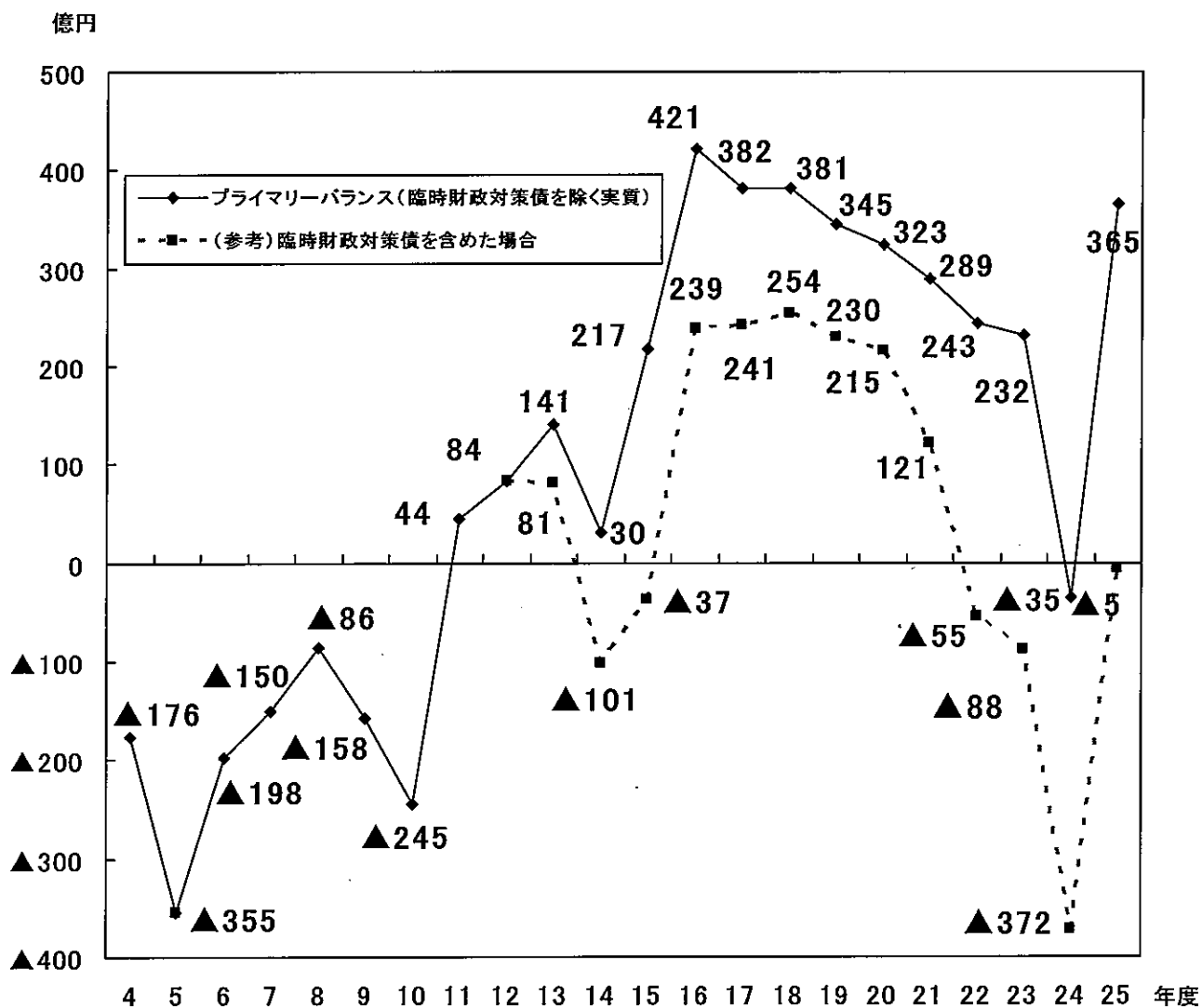


3 プライマリーバランス

- プライマリーバランスは、公債費以外の歳出が、市債以外の歳入で賄われているかどうかを見るものであり、世代間の受益と負担の関係を表す指標です。
- プライマリーバランスが赤字の場合は、現世代が自らの負担を超えた行政サービスを楽しむ、将来の世代に負担を転嫁することになります。
- 本市において、臨時財政対策債（注）を公債収入から除いた実質のプライマリーバランスは、平成11年度以降黒字を確保していました。
- 平成24年度において実質のプライマリーバランスが赤字となった要因は、第三セクター等改革推進債を発行することによるものです。

（注）臨時財政対策債とは、国において地方交付税を配分するための財源が不足する場合に、地方交付税に代えて発行が認められている地方債であり、発行額は国において定められ、元利償還金相当額が普通交付税の基準財政需要額に算入されます。

国	⑳	6兆1,333億円	㉔	6兆2,132億円
市	㉔	2月補正後 337億円	㉔	370億円



※1 23年度までは決算ベース、24年度は2月補正後ベース、25年度は当初予算ベース

※2 プライマリーバランス＝（歳入－公債収入）－（歳出－公債費）

4 財政運営方針の達成状況

(単位：億円、%)

区 分		平成25年度				差 引 (B-A)
		財政運営方針		当 初 予 算		
		事業費 (A)	構成比	事業費 (B)	構成比	
入	市 税	1,981	33.6	1,966	34.5	▲15
	地 方 譲 与 税 等	242	4.1	239	4.2	▲3
	地 方 交 付 税	395	6.7	365	6.4	▲30
	国 庫 支 出 金	1,186	20.1	1,171	20.6	▲15
	市 債	673	11.4	657	11.5	▲16
	うち臨時財政対策債	335	5.7	370	6.5	35
	そ の 他	1,423	24.1	1,299	22.8	▲124
	うち財政調整基金繰入金	0	0.0	40	0.7	40
計 a	5,900	100.0	5,697	100.0	▲203	
出	消 費 的 経 費	3,375	57.2	3,415	59.9	40
	人 件 費	841	14.3	840	14.7	▲1
	うち退職手当	86	1.5	85	1.5	▲1
	物件費・維持補修費	652	11.1	675	11.8	23
	扶 助 費	1,424	24.1	1,434	25.2	10
	補 助 費 等	458	7.7	466	8.2	8
	投 資 的 経 費 (うち人件費)	790 (10)	13.4 (0.2)	737 (9)	12.9 (0.2)	▲53 (▲1)
	公 債 費	865	14.7	873	15.3	8
そ の 他	870	14.7	672	11.8	▲198	
計 b	5,900	100.0	5,697	100.0	▲203	
差 引 c = a - b	0	-	0	-	0	
財 政 調 整 基 金 残 高	62	-	56	-	▲6	

年 度 末 市 債 残 高	10,706	-	10,930	-	224
臨 時 財 政 対 策 債 残 高 等 控 除 後 残 高	7,170	-	7,334	-	164

※ 臨時財政対策債残高等控除後残高とは、市債残高の総額から、臨時財政対策債残高と、将来の返済に備えて減債基金に積み立てている額を除いた額である。

Ⅱ 平成25年度から供用開始する施設等

(1) 平成25年度に開設する施設

施設名	開設時期	施設規模等	建設時期	事業費
段原公民館	25年11月	構造 鉄筋コンクリート造り2階建 延床面積 1,515㎡	24～25年度	3億6,100万円
障害福祉サービス事業所合築施設（「SOARきつき」、「SOARつつじ」）（民間）	25年6月	構造 鉄筋コンクリート造り5階建 延床面積 1,007㎡	24～25年度	1億7,900万円
障害福祉サービス事業所「太田川学園生活介護事業所」（民間）（改築）	25年9月	構造 鉄筋コンクリート造り2階建 延床面積 944㎡	24～25年度	2億600万円
障害福祉サービス事業所「ケアホーム平野町」（民間）	25年10月	構造 鉄筋コンクリート造り2階建 延床面積 253㎡	24～25年度	3,800万円
第二みみょう保育園（民間）（分園）	25年4月	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 675㎡	24年度	8,300万円
栄光保育園（民間）	25年6月	構造 鉄骨造り平屋建 延床面積 494㎡	24～25年度	7,100万円
なかよし保育園（民間）（分園）	25年8月	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 577㎡	25年度	4,500万円
安佐南工場	25年4月	構造 鉄骨造りほか地下1階地上6階建 延床面積 20,513㎡	21～24年度	155億7,300万円
リサイクル施設（北部資源選別センター）	25年4月	構造 鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造り3階建 延床面積 8,491㎡	23～24年度	25億9,300万円
京橋町地区市街地再開発事業施設建築物	26年2月	構造 鉄筋コンクリート造り地下1階地上21階建 延床面積 14,690㎡	23～25年度	42億3,000万円
佐伯消防団上水内分団湯来車庫	25年10月	構造 鉄骨造り平屋建 延床面積 95㎡	25年度	3,100万円

施設名	開設時期	施設規模等	建設時期	事業費
安佐南消防団 戸山分団吉山車庫	26年1月	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 73㎡	25年度	2,300万円
消防航空隊基地	26年3月	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 1,425㎡	25年度	5億300万円
温品児童館	25年5月	構造 鉄筋コンクリート造り2階建 延床面積 389㎡	24年度	1億900万円

(注) 正式な名称が決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。事業費は百万円未満を四捨五入している。

(2) 平成25年度に新たに工事着手する施設

施設名	施設規模等	建設期間	開設時期	事業費
広島平和記念資料館	構造 (本館) 鉄筋コンクリート造り3階建 (東館) 鉄骨鉄筋コンクリート造り ほか地下1階地上3階建 延床面積 12,087㎡	25～29年度	30年4月	57億3,600万円
障害福祉サービス事業所 「広島第二南作業所」 (民間)	構造 鉄骨造り平屋建 延床面積 337㎡	25年度	26年4月	6,200万円
特別養護老人ホーム 「虹の里 馬木インター」 (民間)	構造 鉄筋コンクリート造り2階建 延床面積 4,656㎡	25年度	26年4月	3億6,000万円
特別養護老人ホーム 「可部南静養園」 (民間)	構造 鉄筋コンクリート造り4階建 延床面積 5,986㎡	25年度	26年4月	3億2,700万円
特別養護老人ホーム 「こころ三清荘」 (民間)	構造 鉄筋コンクリート造り3階建 延床面積 4,360㎡	25年度	26年4月	3億6,800万円
福島地区保育園 (民間公募)	定員100人規模の保育園	25年度	26年4月	1億2,600万円
祇園地区保育園 (民間公募)	定員60人規模の保育園	25年度	26年4月	9,600万円

施設名	施設規模等	建設期間	開設時期	事業費
祇園東地区保育園 (民間公募)	定員160人規模の保育園	25年度	26年4月	1億7,500万円
瀬野川・瀬野川東地区 保育園 (民間公募)	定員60人規模の保育園	25年度	26年4月	9,600万円
五日市観音地区保育園 (民間公募)	定員100人規模の保育園	25年度	26年4月	1億2,600万円
ひとみ保育園 (民間)	構造 鉄骨造り3階建 延床面積 498㎡	25年度	26年4月	8,300万円
ほうりん沼田保育園 (民間)	構造 鉄筋コンクリート造り3階建 延床面積 1,072㎡	25年度	26年4月	1億2,700万円
伴保育園 (民間)(増改築)	構造 鉄筋コンクリート造り4階建 延床面積 2,114㎡	25年度	26年4月	3億300万円
広島駅南口Cブロック市 街地再開発事業施設建築物	構造 (住宅棟) 鉄筋コンクリート造り一部 鉄骨造り地下1階地上5・0 階建 (商業棟) 鉄骨造り一部鉄筋コンクリ ート造り地下1階地上9階 延床面積 99,900㎡	25～27年度	28年3月	280億300万円
吉島住宅	構造 鉄筋コンクリート造り7階建 延床面積 11,200㎡	25～28年度	28年10月 〔1期分は〕 27年1月	26億円
中消防署江波出張所	構造 鉄筋コンクリート造り3階建 延床面積 1,100㎡	25～26年度	27年3月	5億4,200万円
大河児童館	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 390㎡	25年度	26年5月	1億3,600万円
伴南児童館	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 390㎡	25年度	26年5月	1億1,800万円

(注) 正式な名称の決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。事業費は百万円未満を四捨五入している。

(3) 平成25年度に新たに設計着手する施設

施設名	25年度事業内容
中消防署白島出張所	基本設計等
南消防団荒神分団車庫	実施設計
安佐北消防団小河内分団堂原河内車庫	実施設計等
大芝児童館	実施設計等

(注) 正式な名称が決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。

(4) 事業中の施設

① 工事に着手している施設

施設名	施設規模等	建設期間	開設時期	事業費
広島駅南口Bブロック市街地再開発事業施設建築物 〔総合福祉センター (西棟の5階と6階の一部)〕	構造 (西棟) 鉄筋コンクリート造り一部 鉄骨鉄筋コンクリート造り 地下2階地上52階建 (東棟) 鉄骨造り一部鉄骨鉄筋コン クリート造り地下1階地上 10階建 延床面積 124,812㎡ (うち総合福祉センター4,083㎡)	24~27年度	28年3月	353億3,100万円
白島新駅	施設内容 アストラムライン新駅、 JR新駅、連絡通路	24~26年度	27年春	65億円

(注) 正式な名称が決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。

② 設計に着手している施設

施設名	25年度事業内容
岡田運動広場	用地取得等

(注) 正式な名称が決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。

Ⅲ 主なイベント

件 名	時 期	備 考
第26回全国菓子大博覧会・広島	4月19日～ 5月12日	内 容 「世界にとどけ！笑顔をむすぶお菓子のちから」をテーマに、工芸菓子や全国のお菓子の展示等を行う日本最大のお菓子の祭典を開催する。 場 所 旧広島市民球場跡地、広島県立総合体育館とその周辺
春・秋のグリーンフェア	春 4月中旬 (10日間程度) 秋 10月中旬 (10日間程度)	内 容 広く市民に花と緑に親んでもらい、市民の花と緑の広島づくりへの理解と参加を促進することを目的に、花市・植木市、花と緑の講習会等を行う。 場 所 春：広島みなと公園（予定） 秋：広島市植物公園
「姉妹・友好都市の日」記念イベント	年6回（次の各都市の日を中心に実施） 大邱の日 5月2日 ソウルの日 5月27日 モントリオールの日 7月10日 ボカトグレートの日 9月9日 重慶の日 10月23日 ホリツの日 11月9日	内 容 姉妹・友好都市（6都市）との友好を記念する日を中心に、市民参加型の交流行事を実施する。 場 所 市内中心部
広島交響楽団等による花と音楽のイベント	5月10日 11月23日 1月26日	内 容 花の飾り付けや多様な選曲により、市民が季節を感じることでできるクラシックコンサートを開催する。 場 所 広島国際会議場
第39回日米大学野球選手権大会	7月8日	内 容 日米両国の大学野球の代表による第39回選手権大会を開催する。 場 所 マツダスタジアム

件 名	時 期	備 考
ハノーバー市との姉妹都市提携 30周年記念行事	8月2日	内 容 ハノーバー市との姉妹都市提携30周年を記念し、ハノーバー市から代表団を受入れ、記念行事を開催する。 場 所 広島国際会議場
第8回平和市長会議総会	8月3～6日	内 容 核兵器廃絶と世界平和の実現に向け、加盟都市が今後の取り組みについて議論する。 場 所 広島国際会議場
第23回世界スカウトジャンボリー・プレジャンボリー（広島ピースプログラム）	8月3日 8月6日	内 容 アジア太平洋地域各国の青少年が、平和記念資料館見学、被爆体験記朗読会等を行う。 場 所 平和記念公園、アステールプラザ
平和の夕べコンサート	8月5日	内 容 原爆犠牲者の慰霊及び核兵器廃絶と世界恒久平和の実現への市民の思いを託して、クラシックコンサートを開催する。 場 所 広島国際会議場
アフィニス夏の音楽祭2013広島	8月18～25日	内 容 世界の一流オーケストラ等で活躍している演奏家を講師として迎え、国内プロオーケストラ楽団員対象のセミナーを開催し、併せて市民対象の演奏会や体験教室等を行う。 場 所 アステールプラザ等
第42回全国消防救助技術大会	8月22日	内 容 全国から選抜された消防救助隊員が日頃の訓練で養った様々な消防救助技術を競う大会を開催する。 場 所 陸上会場：中央公園（旧広島市民球場跡地、ハノーバー庭園） 水上会場：広島市総合屋内プール（広島ビッグウェーブ）

件名	時期	備考
第18回種保存会議	11月1～2日	<p>内容 絶滅に瀕した希少な動物を飼育下で維持繁殖するための技術会議を開催する。</p> <p>場所 広島国際会議場</p>
国際交流・協力の日	11月17日	<p>内容 市内で国際交流・協力活動を行っている約70のボランティア団体が連携し、日頃の活動内容を発表するとともに「学び」を基調とした事業を実施する。</p> <p>場所 広島国際会議場ほか</p>

(注) 「仮称」の表示は省略している。

IV 広島市・湯来町合併建設計画計上事業の対応状況

事業名	平成25年度予算		説明
	事業費	一般財源	
1 多彩な地域資源を活用した交流を支えるまちづくり	12億8,660万円	850万円	
(1) 道路網の整備	12億8,660万円	850万円	
道路整備事業	12億3,860万円	835万円	
一般国道433号の整備（大古谷～川角）	4億1,360万円	5万円	橋りょう・トンネル工事ほか
一般国道433号の整備（下伏～和田）	5,720万円	255万円	道路改良工事ほか
一般国道433号の整備（伏谷）【交安】	200万円	10万円	用地取得
一般国道488号の整備（湯来～田布）	310万円	15万円	用地取得
広島湯来線の整備（麦谷～阿戸）	3億1,300万円	100万円	道路改良工事ほか
白砂玖島線の整備（重光～鹿の道）	5,000万円	0	用地取得ほか
町道の整備	9,000万円	450万円	道路改良工事ほか
橋りょうの整備	6,500万円	0	橋りょう下部工事
一般国道191号の整備（小河内）	3,970万円	0	災害防除工事
広島湯来線の整備（伴～阿戸）	9,600万円	0	用地取得ほか
久地伏谷線の整備（阿戸～吉山）	1億900万円	0	道路改良工事ほか
街路整備事業	4,800万円	15万円	
都市計画道路 駅前線	4,800万円	15万円	用地取得
2 自然環境と共生する快適で住みよいまちづくり	1,650万円	0	
(1) 上下水道等の整備	1,650万円	0	
浄化槽整備事業	1,650万円	0	
浄化槽の整備	1,650万円	0	市営浄化槽の整備
3 健康で安心して生き活きと暮らせるまちづくり	1億536万1千円	2,066万1千円	
(1) 教育環境の整備	4,180万円	1,520万円	
中学校整備事業	4,180万円	1,520万円	
プール新設	4,180万円	1,520万円	用地取得・実施設計等（砂谷中）
(2) 福祉のまちづくりの推進	194万円	194万円	
福祉のまちづくり環境整備事業	194万円	194万円	
福祉環境整備	194万円	194万円	
大森集会所	194万円	194万円	便所改修等
(3) 災害に強いまちづくりの推進	6,162万1千円	352万1千円	
河川整備事業	3,100万円	0	
河川の改修	3,100万円	0	一般整備
消防防災体制充実・強化	3,062万1千円	352万1千円	
消防団車庫の整備	3,062万1千円	352万1千円	上水内分団湯来車庫
計（平成25年度当初予算対応分）A	14億846万1千円	2,916万1千円	